Ⅰ　運営概要

１．設立の目的と事業方針

地域の保健衛生の向上と環境の保全を推進するための科学的・技術的中核機関として、健康福祉センターをはじめ行政機関や他の研究機関、医療機関との緊密な連携のもと、地域における課題の発掘とその解決に向けた取組みを積極的に進める。

＜福井県行政組織規則第 85 条（業務）＞
衛生環境研究センターは、次に掲げる事務をつかさどる。
一　衛生および環境に係る調査研究に関すること。
二　衛生および環境に係る試験、検査および測定に関すること。
三　衛生および環境に係る研修、指導および学習に関すること。
四　衛生および環境に係る情報の収集、解析および提供に関すること。

２．沿　革

昭和 24 年 11 月	福井市志比口町に「福井県衛生研究所」を設置。庶務、細菌病理検査、理化学試験の 3 係で業務開始
39 年 7 月	庶務、病理細菌、理化学、公害衛生の 4 課に組織変更
41 年 8 月	福井市町屋町に新築、移転
45 年 10 月	衛生研究所内に「福井県公害センター」を設置。調整指導、調査研究の 2 課で業務開始
47 年 11 月	福井市原目町に新築、移転
48 年 4 月	「衛生研究所」を総務、微生物、理化学、放射能、環境医学の 5 課に組織変更 「公害センター」を調整指導、大気、水質の 3 課に組織変更
55 年 4 月	「公害センター」を総務、大気、水質、環境監視の 4 課に組織変更
平成 3 年 5 月	「公害センター」を「環境センター」に名称変更し、総務、大気、水質、生活環境、環境情報の 5 課に組織変更
7 年 5 月	「衛生研究所」の放射能課が「原子力環境監視センター」として独立 「衛生研究所」を管理室、保健情報部（病原細菌研究、ウイルス研究、病態情報研究の 3 班）、生活科学部（食品衛生研究、環境保健研究の 2 班）の 1 室 2 部に組織変更 「環境センター」を「環境科学センター」に名称変更し、管理室、大気科学部（大気環境研究、環境情報研究の 2 班）、水質科学部（水質環境研究、生活環境研究、環境地質研究の 3 班）の 1 室 2 部に組織変更
9 年 4 月	班制をグループ制に変更
14 年 4 月	「衛生研究所」と「環境科学センター」を統合し、「衛生環境研究センター」を設置。管理室（総務管理、企画情報の 2 グループ）、保健科学部（細菌・ウイルス研究、病態研究の 2 グループ）、生活科学部（食品衛生研究、環境衛生研究の 2 グループ）、環境科学部（環境保健研究、化学物質研究の 2 グループ）、環境保全部（大気環境研究、水質環境研究、生活環境研究の 3 グループ）の 1 室 4 部に組織変更
15 年 6 月	保健科学部を細菌研究、ウイルス・生化学研究の 2 グループに組織変更
18 年 4 月	管理室、健康長寿推進室、保健衛生部（細菌研究、ウイルス・生化学研究、食品衛生研究、環境衛生研究の 4 グループ）、環境部（環境保健研究、化学物質研究、大気環境研究、水質環境研究、生活環境研究の 5 グループ）の 2 室 2 部に組織変更
20 年 4 月	保健衛生部を細菌研究、ウイルス研究、食品衛生研究の 3 グループ、環境部を化学物質研究、大気環境研究、水質・廃棄物研究、湖沼環境研究の 4 グループに組織変更
22 年 4 月	保健衛生部を細菌・ウイルス研究、食品・廃棄物研究の 2 グループ、環境部を大気・化学物質研究、水質環境研究の 2 グループに組織変更
24 年 4 月	管理室、保健衛生部（細菌・ウイルス研究、食品衛生研究の 2 グループ）、環境部（大気・化学物質研究、水質環境研究の 2 グループ）の 1 室 2 部に組織変更

３．組織および事務分掌

（令和４年４月１日現在）

所長

- 管理室長 ― 管理室（4名）
  1. 庶務に関すること。
  2. 財産の管理に関すること。
  3. 調査研究業務の企画、総合調整および評価に関すること。
  4. 衛生および環境に関する情報の収集、提供、教育および学習の推進に関すること。
  5. 調査研究の成果の活用に関すること。
  6. 衛生検査関係者および環境技術者の研修および指導に関すること。
  7. その他、他の部室の所管に属しないこと。

- 保健衛生部長
  - 細菌・ウイルス研究グループ（7名）
    1. 病原細菌の試験検査および調査研究に関すること。
    2. 食品、水および環境の細菌の試験検査および調査研究に関すること。
    3. 寄生虫、衛生害虫等の試験検査および調査研究に関すること。
    4. 食中毒、原因不明感染症の試験検査および調査研究に関すること。
    5. ウイルス感染症に係る試験検査および調査研究に関すること。
    6. 感染症発生動向調査、感染症流行予測の試験検査および調査研究に関すること。
    7. 新興、再興感染症の情報収集に関すること。
    8. 感染症情報に関すること。
  - 食品衛生研究グループ（5名）
    1. 食品衛生に係る試験検査および調査研究に関すること。
    2. 容器包装等の試験検査および調査研究に関すること。
    3. 医薬品、医薬部外品、化粧品等の試験検査および調査研究に関すること。
    4. 遺伝子組換え食品の試験検査および調査研究に関すること。
    5. 飲用水等の分析および調査研究に関すること。

- 環境部長
  - 大気・化学物質研究グループ（6名）
    1. 大気汚染の常時監視に関すること。
    2. 有害大気汚染物質の測定および調査研究に関すること。
    3. 酸性雨の調査研究に関すること。
    4. 悪臭・騒音・振動の測定および調査研究に関すること。
    5. アスベスト濃度の測定に関すること。
    6. 化学物質による環境汚染の調査研究に関すること。
    7. 地球環境保全の調査研究に関すること。
  - 水質環境研究グループ（7名、内兼務１名）
    1. 河川および湖沼の水質環境の測定および調査研究に関すること。
    2. 地下水、底質、土壌等の汚染物質の測定および調査研究に関すること。
    3. 工場、事業場排水の試験・検査および調査研究に関すること。
    4. 廃棄物および廃棄物処理における分析および調査研究に関すること。

４．職員の構成

（令和４年４月１日現在）

区分		事務	獣医師	薬剤師	検査技師	化学	電気	水産	計
所長				1					1
部長				1		1			2
室長		1							1
管理室		2				1	1		4
保健衛生部	細菌・ウイルス研究グループ		1	5	1				7
	食品衛生研究グループ			3		2			5
環境部	大気・化学物質研究グループ					5	1		6
	水質環境研究グループ					5		1	6
計		3	1	10	1	14	2	1	32

備考：産休、育休中、県外派遣中の職員は含まず、代替職員、臨時的任用職員は含む。

５．施設の概要

（令和４年４月１日現在）

・敷地面積　　11,195.03 ㎡
・建物延べ面積　　5,719.11 ㎡

本館（鉄筋コンクリート４階建）	3,718.46 ㎡	（昭和 47 年 10 月 14 日　建設）
附属棟（鉄筋コンクリート平屋建）	472.20 ㎡	（同上）
環境中央監視局（鉄筋コンクリート２階建）	609.34 ㎡	（昭和 49 年８月 23 日　建設）
化学物質対策調査研究施設（鉄骨２階建）	407.71 ㎡	（平成 13 年６月 15 日　建設）
その他（排水処理棟ほか）	511.40 ㎡	（昭和 51 年２月 10 日　建設）

６．研究課題評価・機関評価

６．１　評価委員会

(1) 開催方法　　　書面開催（質疑応答のみオンラインで実施）
(2) 開催日　　　　資料送付：令和４年８月 17 日（水）
　　　　　　　　　質疑応答：令和４年８月 29 日（月）
　　　　　　　　　評価期間：資料送付～令和４年９月９日（金）
(3) 評価者　　　　衛生環境研究センター研究課題評価・機関評価委員会　委員７名

委員名	役　職
廣石　伸互◎	福井県立大学名誉教授
岩崎　博道	福井大学医学部附属病院感染制御部教授
奥村　充司	福井工業高等専門学校環境都市工学科准教授
貴志　洋一	福井県医師会理事
鳴瀬　　碧	仁愛大学人間生活学部健康栄養学科教授
三浦　　麻	福井大学学術研究院教育・人文社会系部門教授
後藤　善則	福井健康福祉センター医幹

◎：委員長　任期：令和４年４月１日～令和５年３月 31 日

(4) 評価対象：研究課題評価および機関評価
①研究課題評価（事前評価：0 題、中間評価：4 題、事後評価：1 題の計 5 題）
ア 事前評価課題　該当なし
イ 中間評価課題
・新型コロナウイルス感染症疑い検体における他の呼吸器ウイルス検出状況について
・福井県におけるペットおよび河川水等の薬剤耐性大腸菌に関する研究
・福井県における越境大気汚染の解明に関する研究－PM2.5 の発生源に関する調査－
・微生物を用いた試験による湖沼環境の影響評価に関する研究
ウ 事後評価課題
・A 群ロタウイルスの流行状況の解明

②機関評価
・平成 29 年度から令和３年度分までを対象とした。

６．２　評価基準

・研究課題評価
（項目別評価）

評価基準				
5 ——	4 ——	3 ——	2 ——	1
優れている		普通		改善が必要

（総合評価）各委員から提出された項目別評価の評点の平均値から総合評価を算出

（平均点）	4.0 点以上	4.0～3.0 点	3.0～2.5 点	2.5 点未満
（判定）	A（優）	B（良）	C（可）	D（不可）

６．３　評価結果

(1) 結果概要
４つの研究課題が A（優）評価、残りの１つの研究課題が B（良）評価であった。
機関評価は、A から D の４段階で行い、委員７名の総合評価の結果は、A（優れている）が３名、B（良い）が４名であった。

(2) 詳細結果
当センターのホームページ（下記アドレス）に掲載
（https://www.erc.pref.fukui.jp/center/news/2022/hyouka/R4hyoukaresult.html）

７．倫理審査

７．１　倫理審査委員会

・審査者　　衛生環境研究センター・健康福祉センター倫理審査委員会　委員７名

委員名	役　職
定　　清直◎	福井大学医学部医学科病因病態医学講座　ゲノム科学・微生物学教授
前波　裕司○	福井弁護士会
江守　直美	福井県看護協会会長
笠井　恭子	福井県立大学看護福祉学部教授
貴志　洋一	福井県医師会理事
小藤　幸男	福井県社会福祉協議会会長
鳴瀬　碧	仁愛大学人間生活学部健康栄養学科教授

◎：委員長、○：副委員長　任期：令和４年４月１日～令和５年３月 31 日

７．２　審査内容

人を対象とする医学系研究課題について、個人の尊厳および人権の保護、個人情報の保護その他の倫理的観点ならびに科学的観点から審査を行う。

７．３　審査対象

令和４年度は該当案件なし

８．活動記録

８．１　研修会等の開催（当センターが開催した研修会や環境教室等の内容については「Ⅱ業務報告」に記載）

年月日	名　　称	参加者
R4.7.8	所内研修会（内部評価委員会）	所員
R4.9.8～9	福井県庁インターンシップ 2022（薬剤師）	大学生 2 名
R4.9.8～9 9.29～30	福井県庁インターンシップ 2022（化学職）	大学生 4 名（2 名×2 回）
R4.12.22	所内研修会（内部評価委員会）	所員
R5.2.1～2.28	パネル展示 in 福井県児童科学館エンゼルランドふくい	来訪者
R5.3.3	衛生環境研究センター環境研修会	所員、関係機関
R5.3.10	所内研究発表会	所員

８．２　学会、会議、研修等への参加

年月日	名　　称	会場	人数
R4.6.3	令和 4 年度地方衛生研究所全国協議会臨時総会	オンライン	1
R4.6.14～16	環境化学物質 3 学会合同大会	富山県	2
R4.6.22	Ⅱ型共同研究「最終処分場ならびに不法投棄地における迅速対応調査手法の構築に関する研究」研究打合せ会議（第 1 回）	オンライン	2
R4.6.28～29	Ⅱ型共同研究「生物応答を用いた各種水環境調査方法の比較検討」第 1 回ワークショップ	大阪府 オンライン	2
R4.6.30～7.1	衛生微生物技術協議会第 42 回研究会、総会	オンライン	4
R4.7.6	令和 4 年度厚生労働省感染症流行予測調査事業担当者会議	オンライン	3
R4.7.12	Ⅱ型共同研究「災害時等における化学物質の網羅的簡易迅速測定法を活用した緊急調査プロトコルの開発」キックオフ会合	オンライン	1
R4.7.22	令和 4 年度第 1 回全環研協議会東海・近畿・北陸支部共同調査研究（越境/広域大気汚染）会議	オンライン	3
R4.7.26	令和 4 年度地域保健総合推進事業第 1 回近畿ブロック会議	オンライン	1
R4.7.29	令和 4 年度環境測定分析統一精度管理 東海・近畿・北陸支部ブロック会議	オンライン	2
R4.7.29	令和 4 年度第 1 回感染症危機管理研修会	オンライン	3
R4.8	令和 4 年度地方衛生研究所全国協議会東海・北陸支部総会	書面	1
R4.8.24	令和 4 年度第 1 回地方衛生研究所東海・北陸ブロック会議	オンライン	1
R4.8.24	令和 4 年度地方衛生研究所東海・北陸ブロック事務連絡会	オンライン	1
R4.9.1～2	Ⅱ型共同研究「光化学オキシダント等の変動要因解析を通した地域大気汚染対策提言の試み」統計モデルを使用した Ox 評価グループキックオフ会合	茨城県	1
R4.9.2～5	2022 年度日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会	オンライン	2
R4.9.8	International Aerosol Conference	オンライン	1
R4.9.16～19	日本陸水学会第 86 回兵庫大会	オンライン	1
R4.9.20～22	第 33 回廃棄物資源循環学会研究発表会	オンライン	1
R4.9.29	令和 4 年度地域保健総合推進事業地方衛生研究所東海・北陸ブロック理化学部門専門家会議	オンライン	6
R4.10.5～6	令和 4 年度薬剤耐性菌の検査に関する研修　基本コース	オンライン	3
R4.10.6	令和 4 年度第 73 回地方衛生研究所全国協議会総会	オンライン	1

年月日	名　　称	会場	人数
R4.10.13	令和4年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部ウイルス部会研究会	オンライン	3
R4.10.13～14	第24回腸管出血性大腸菌感染症研究会	神奈川県	1
R4.10.14	令和4年度地方衛生研究所全国協議会東海・北陸支部保健情報疫学部会	オンライン	3
R4.10.24	Ⅱ型共同研究「最終処分場ならびに不法投棄地における迅速対応調査手法の構築に関する研究」研究打合せ会議（第2回）	オンライン	2
R4.10.27～11.7	令和4年度地域保健総合推進事業全国疫学情報ネットワーク構築会議	オンライン	1
R4.10.28	令和4年度第2回感染症危機管理研修会	オンライン	3
R4.10.31～11.1	第59回全国衛生化学技術協議会年会	神奈川県	1
R4.11.4	令和4年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部自然毒部会研究発表会	オンライン	1
R4.11.8	令和4年度東海・北陸ブロック地域レファレンスセンター連絡会議	オンライン	4
R4.11.17	アニサキスを中心とした寄生虫食中毒に関する技術講演会	オンライン	1
R4.11.18	北陸公衆衛生学会総会	オンライン	1
R4.11.18	令和4年度動物由来感染症レファレンスセンターWeb ミーティング	オンライン	4
R4.11.25	令和4年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部理化学部会研修会	オンライン	2
R4.11.29	令和4年度第2回地方衛生研究所東海・北陸ブロック会議	オンライン	1
R4.12.7~9	第16回生態影響試験実習セミナー	茨城県	1
R4.12.8	島津製作所食品輸出規制の最新動向 Webinar ～欧州水産物規制を例に～	オンライン	1
R4.12.8	Ⅱ型共同研究「光化学オキシダント等の変動要因解析を通した地域大気汚染対策提言の試み」統計モデルを使用した Ox 評価グループ勉強会	オンライン	2
R4.12.8	地衛研 Web セミナー（第1回）微生物分野における次世代シーケンサーの活用	オンライン	3
R4.12.16	令和4年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部第37回疫学情報部会研究会	オンライン	2
R4.12.21～22	Ⅱ型共同研究「生物応答を用いた各種水環境調査方法の比較検討」第2回ワークショップ	名古屋市 オンライン	2
R4.12.26	全国環境研協議会　東海・近畿・北陸支部共同調査研究（越境/広域大気汚染）情報交換会	オンライン	3
R4.12.26	アデノウイルスレファレンスセンター会議	オンライン	1
R5.1.2	Ⅱ型共同研究「光化学オキシダント等の変動要因解析を通した地域大気汚染対策提言の試み」統計モデルを使用した Ox 評価グループ行政支援グループ会合	オンライン	1
R5.1.17	令和4年度地域保健総合推進事業第2回近畿ブロック会議	オンライン	1
R5.1.20	令和4年度第3回感染症危機管理研修会	オンライン	2
R5.1.23～24	令和4年度化学物質環境実態調査　環境科学セミナー	東京都	2
R5.1.24	第68回日本水環境学会セミナー	オンライン	2
R5.1.26	新 JIS K 0102 シリーズ　工業用水・工場排水試験方法　制定説明会	オンライン	1
R5.1.26～27	第36回公衆衛生情報研究協議会総会・研究会	オンライン	5
R5.1.26～2.15	令和4年度地方感染症情報センター担当者会議	オンライン	1
R5.1.27	レジオネラ属菌検査の内部精度管理	オンライン	2
R5.1.27	令和4年度茨城県霞ケ浦環境科学センター研究成果発表会	オンライン	3
R5.2.2	令和4年度地方衛生研究所全国協議会衛生理化学分野研修会	オンライン	5
R5.2.8	実験動物管理者等研修会	オンライン	2
R5.2.9	令和4年度地方衛生研究所全国協議会東海・北陸支部衛生化学部会	オンライン	7

年月日	名　　　称	会場	人数
R5.2.15～16	令和４年度希少感染症診断技術研修会	オンライン	1
R5.2.17	全国地方衛生研究所所長会	オンライン	1
R5.2.17	Ⅱ型共同研究「災害時等における化学物質の網羅的簡易迅速測定法を活用した緊急調査プロトコルの開発」全体会合	茨城県	1
R5.2.27	全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部水環境部会　令和４年度第１回連絡会議	オンライン	3
R5.2.28	GISAID 登録研修	オンライン	2
R5.3.3	東海北陸ブロック環境衛生関係職員研修会	書面	1
R5.3.6～7	動物由来感染症リファレンスセンター研修会	山口県	1
R5.3.7	「『令和４年度実験動物飼養施設における実験動物取扱状況調査』実施要領」に関する説明会	オンライン	2
R5.3.8	APPLLO（大気汚染シミュレーション支援システム）講習会	オンライン	2
R5.3.9～10	Ⅱ型共同研究「光化学オキシダント等の変動要因解析を通した地域大気汚染対策提言の試み」VOC・PM2.5 観測グループ会合	奈良県	1
R5.3.13	Ⅱ型共同研究「光化学オキシダント等の変動要因解析を通した地域大気汚染対策提言の試み」PM2.5 成分長期解析グループ会合	オンライン	1
R5.3.14	薬剤耐性菌のサーベイランス強化および薬剤耐性菌の総合的対策に資する研究　令和４年度第２回班会議	オンライン	1
R5.3.15～17	第 57 回日本水環境学会年会	愛媛県	2
R5.3.16	令和４年度第２回全環研協議会東海・近畿・北陸支部共同調査研究（越境/広域大気汚染）担当者会議	オンライン	3
R5.3.24	令和４年度地方衛生研究所全国協議会東海・北陸支部微生物部会	書面	2
R5.3.29	Ⅱ型共同研究「光化学オキシダント等の変動要因解析を通した地域大気汚染対策提言の試み」Ox 高濃度グループ会合	オンライン	2
R5.3.29	Ⅱ型共同研究「最終処分場ならびに不法投棄地における迅速対応調査手法の構築に関する研究」研究打合せ会議（第３回）	オンライン	2